



発行  
日本共産党  
寝屋川市議員団  
824-1181 (内線2399)  
FAX No. 824-7760  
Email: jpcoc@comet.or.jp  
No. 2113  
太田 徹  
高柳2-49-2  
TEL 826-1664  
田中 久子  
国松町10-36  
TEL 823-1714  
寺本 とも子  
並里町38-1-108  
TEL 829-9424  
中林 かずえ  
宝町4-33  
TEL 839-2289  
中谷 光夫  
高宮155-8  
TEL 823-5947  
松尾 信次  
下木田町12-6  
TEL 821-7427

# 大型開発優先 市民福祉後退やめよ

## 三月九日の日曜日

### 中谷光夫議員が代表質問

二月二十八日から三月二十一日まで会期二十三日間で三月定例会市議会が開催されます。

条例議案は、寝屋川市職員定数条例の一部改正などが九件、寝屋川市立教育センター条例の全部改正、寝屋川市敬老金条例の廃止と合計で十一件となっています。中央公民館、エスポアール、教育センターの有料化が提案されています。

予算案は一般会計で前年比0.9%増とほぼ横ばい、そんな中、投資的経費が12.7%の大幅な増加となっています。2つの駅前再開発や寝屋南土地区画整理事業で15億7千

### 公民館・エスポアール・教育センター・使用料有料化反対

新規の事業では、妊婦検診の七回まで補助拡充で約五千七百万円、東図書館に子ども図書室設置事業に約千八百万、公共施設及び私立幼稚園へのAED設置約千二百万円など市民要求に応えた予算も含まれますが、保育

所の民営化や敬老金の廃止など市民福祉が削られるなど、大きな問題があります。

日本共産党議員団は、代表質問や、委員会質疑を通じて市民要求実現へ全力を挙げます。

### 視界

二月十九日  
に千葉県房総沖で海上自衛隊の

### 一般会計予算(経費区分)

区分	〇八(平成)20年度		対前年度			
	当初予算額		六月補正後			
	実額	構成比	実額	増減額	増減率	
1.人件費	16,019,777	23.0	16,266,205	△ 246,428	△ 1.5	
2.物件費	7,001,668	10.0	8,230,257	△ 1,228,589	△ 14.9	
3.補助費等						
消防組合負担金	3,067,218	4.4	3,194,440	△ 127,222	△ 4.0	
その他	3,740,331	5.3	2,114,583	1,625,748	76.9	
小計	6,807,549	9.7	5,309,023	1,498,526	28.2	
4.扶助費	17,685,650	25.3	16,554,508	1,131,142	6.8	
5.投資的経費	3,685,453	5.3	3,269,248	416,205	12.7	
6.公債費						
元利償還金	6,857,539	9.8	6,719,559	137,980	2.1	
一時借入金	65,638	0.1	64,139	1,499	2.3	
小計	6,923,177	9.9	6,783,698	139,479	2.1	
7.積立金	602,127	0.9	30,641	571,486	1865.1	
8.投資及び出資金	15,000	0.0	0	15,000	皆増	
9.貸付金	2,490,168	3.6	3,781,148	△ 1,290,980	△ 34.1	
10.維持補修費	330,059	0.5	343,403	△ 13,344	△ 3.9	
その他 11.繰出金	国民健康保険特会	2,929,568	4.2	2,722,790	206,778	7.6
	公共下水道事業特会	2,854,700	4.1	2,770,245	84,455	3.0
	老人保健医療特会	144,611	0.2	1,293,329	△ 1,148,718	△ 88.8
	介護保険特会	1,837,482	2.6	1,713,880	123,602	7.2
	後期高齢者医療特会	383,011	0.6	0	383,011	皆増
小計	8,149,372	11.7	8,500,244	△ 350,872	△ 4.1	
12.予備費	100,000	0.1	100,000	0	0.0	
計	11,686,726	16.8	12,755,438	△ 1,068,710	△ 8.4	
合計	69,810,000	100.0	69,168,375	641,625	0.9	

※前年は骨格予算でしたので6月補正との比較です。6月補正後の予算額については前年度の繰越事業費は除く。

川市において市民への情報提供はまだまだ進んでいるとはいえない状況です。▼全国各地で政務調査費の使い道が問題となっている中、寝屋川市に置いて政務調査費の領収書は、いまだ公文書となっておりません。▼行政をチェックする議員一人ひとりが、税金である政務調査費の使い道を市民に明らかにしていくことは、行政に情報提供を求めていく上でも率先して行う必要があるのではないのでしょうか。